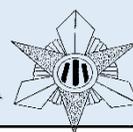


武蔵の風

令和3年1月28日 第19号 MUSASHIGAOKA



elementary school

1月



1月8日に後期後半が始まりましたが、1月は「行く」と言われるようにあっという間に過ぎていきそうです。1月14日には「熊本県独自の緊急事態宣言」も発令され、感染拡大防止に向けた取組をより一層徹底することが求められています。1年前の頃は、1年経ってもこの状況が続いていることなど想像することもできませんでした。菊陽町においても感染者の方が増加しており感染された方々におかれましては早い回復を祈るばかりです。しかし、そのような中であっても学校現場での感染拡大になっていないのは、保護者の皆さまのご理解とご協力があったることと感謝しております。

今後とも、発熱や風邪等の症状が同居のご家族にある場合は、本人が元気であっても自宅待機をさせたり、ご家族やお子さんが濃厚接触者になった場合は速やかに学校（休日・夜間は菊陽町教育委員会緊急用携帯 080-8560-8450）までご連絡いただいたりするなど引き続きご協力をよろしくお願いします。



給食週間の取組



先週は給食週間～自分の体を見つめる一週間～でした。毎日の献立には免疫力アップの日や貧血予防の日などそれぞれのテーマがあり、食べ物のもつ力を改めて学びながら食べることができました。自分の体をより健康に近づけるためにこの週間で学んだことを自分の食生活に取り入れてほしいと思っています。



武蔵ヶ丘小学校の給食はとっても美味しい自慢の給食だよ！



毎日楽しいイラスト入りの献立ボードは、給食室の岩村誉梨子先生作です。HPにも毎日アップしています。

気軽に相談してみませんか？

スクールソーシャルワーカー(SSW)は、暮らしの中で困りごとを抱えている子どもや家族を支えるための仕事をしています。利用をご希望の際は、担任の先生か教頭先生にお声かけください。



こんにちは。スクールソーシャルワーカーの田原 泉(たはら いずみ)です。毎週金曜日に武蔵ヶ丘小に来て活動をしています。教室に入り声をかけたり、先生と話したり、お子さんと話したりしています。

SSWは、子どもや保護者、そして教職員と話をしながら、子どもたちが安心して学校生活を送る方法を提案したり、学校外の様々な保健・医療・福祉サービスを紹介し、うまく使えるようにお手伝いしたりします。学校以外の場所で話を聞いたり家庭訪問をして会ったりすることもできます。お子さんのことで気になること、心配ごとがあれば気軽に利用してみてください。